


【件名】	路面補修工事（5北南の6）	【事務所名】	北多摩南部建設事務所	
【工事場所】	府中市西原町一丁目地内から同市西府町二丁目地内まで 主要地方道所沢府中線（第17号）新府中街道	【受注者名】	大倉企業株式会社	
【工期】	令和5年8月28日から令和6年3月19日まで	【主たる技術者名】	石成 基広	

【工事概要】

工事延長 L=782.58 W=15.0m
 切削オーバーレイ工(10cm) 9,203㎡
 部分打換工(35cm) 211㎡
 歩道舗装工(4cm) 355㎡
 視覚障害者誘導用シート設置工 44㎡

【表彰理由】（※発注者側評価）

路床下に確認された焼却廃棄物等の処理について、即日復旧しなければならない条件のもと、適格な処理方法を立案し、適切かつ早期に処理した。
 自社所有の大型切削機には、後方にいる作業員を検知するセンサーを取り付け、切削機周辺での作業の安全性を高めた。また、女性事務社員を含む職員による社内安全パトロールを行い、作業員とは異なった周辺住民に近い視点からの安全確認も行った。



施工前



施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
車道に局部的に舗装が陥没している箇所があり試掘を実施。結果、路床下より家屋を燃やした焼却廃材が大量に見つかり、撤去計画の策定や廃棄物の処分に頭を悩ませました。
- ◇ 特に工夫した点
本線部の車道舗装を実施する際、飲食店に関しては週末に前面の施工にならないよう工程調整し、袋小路になる箇所では近隣住民へ週間工程の配布や周知の徹底に尽力しました。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
監督員と協力し悩みながらも最善の施工であったと思います。また焼却廃材の撤去の際は想定と実際の範囲に大きな相違がなく無駄な工程が発生しなかったため早期竣工に繋がったと思います。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
与えられた設計の中で色々悩みながらより良いものを作ることはとても楽しいです。そして結果が伴った時は格別です。



焼却廃材掘削工